

ボーイスカウト神奈川連盟設立60周年記念

神奈川連盟合同野営大会

第12回神奈川キャンポリー

基本実施要領

テーマ『朝霧高原から新たなる^{たびたち}出発』

— 手をつなごう～友情と地球を育む —

平成21年8月2日（日）～8月6日（木）

静岡県富士宮市根原 朝霧高原

日本ボーイスカウト神奈川連盟

ボーイスカウト神奈川連盟設立60周年記念

第12回神奈川キャンポリー 基本要項

1. 開催の趣旨

第12回神奈川キャンポリー（12KC）は神奈川連盟設立60周年を記念し、スカウト運動の未来への足がかりとするために開催する。

県内スカウトが朝霧高原に集い野外生活を通じて、自然への畏敬、仲間との友情を育み、スカウティングの原点である班制度と進歩制度を基盤とするプログラムを楽しむ機会とする。

さらに参加者は大自然に学び、自らの成長する力を自覚し、よりよき社会人としての資質を高めることによって今後のスカウト運動の発展に大きく寄与することを目的とする。

- (1) 『ちかい』と『おきて』の実践につとめる。
- (2) 世界環境保護と自然の大切さを考える場にする。
 - ・ 大自然の恵みに感謝し、野営地を大切に使用する。
 - ・ 残材やゴミを少なくすることを工夫する。
 - ・ 資材の持ち込み量を少なくし野営を工夫する。
- (3) 野営生活を楽しみ、簡素で、ゆとりある大会を心掛ける。
- (4) ベンチャースカウトも運営に加わりプロジェクト達成の機会を得る。

2. 名称

ボーイスカウト神奈川連盟設立60周年記念

第12回神奈川キャンポリー（神奈川連盟合同野営大会）

3. テーマ

たびたち

『朝霧高原から新たな出発』

— 手をつなごう～友と地球と —

4. 期 間

本大会は平成21年8月2日（日）の開会式に始まり、8月6日（木）の閉会式をもって終了する。

会場は平成21年8月2日（日）13時に開場し、8月6日（木）17時に閉場する。

5. 会 場

静岡県富士宮市根原 朝霧高原 （第13回世界ジャンボリー跡地）

1. 会場の位置

JR富士宮駅から北方約12km

東経138°35′ 北緯35°25′ 海拔 720m～840m

2. 会場の地勢 ・ 面積

静岡県富士山麓に広がる裾野地帯、なだらかな起伏のある草原地帯で地質は、富士火山帯特有の洪積火山灰土である。

そのうち、約43万㎡の一部を地元富士宮市のご好意により一時借用する。

飲料水は、会場北方『雨ヶ岳』を水源とする開拓用水が会場に通水され水質は中性の軟水で、飲用に適している。

3. 気 候

7月下旬～8月下旬の気候

気温 最高33.6℃ 最低気温13.6℃

朝夕に霧が発生する高原特有の気象である。

6. 参加者・参加資格

12KCの参加者及び参加資格は、次の通りとする。

1. 参加者

- (1) キャンポリーの参加者は。神奈川県に所属し平成21年加盟登録済みのボーイスカウト、ベンチャースカウトおよびローバースカウト、ならび指導者とする。
- (2) 他県連および外国スカウト連盟のボーイスカウトおよびベンチャースカウト該当年齢のスカウトおよび指導者が参加を希望する場合は、神奈川県に所属のいずれかの参加隊が世話役を務めることを確認して受け入れることができる。
- (3) 大会運営に必要な指導員ならび指導者および大会本部が必要と認めた関係者は参加奉仕することができる。
- (4) オープンキャンプデー参加者は大会本部が決めた期日にビーバースカウト、カブスカウトならびに指導者が参加できる。
- (5) オープンキャンプデーには大会本部が認める一般児童ならびに保護者および引率者の参加ができる。

2. 参加資格

- (1) ボーイスカウト・ベンチャースカウト
 - ・隊長および保護者の参加承認を得ていること。
 - ・期間中、野営生活に耐え得る健康を充分維持できること。
 - ・参加費を納入していること。
- (2) 指導者、ローバースカウトならびに奉仕者
 - ・事前準備から事後処理まで、十分に任務を遂行できること。
 - ・参加費を納入していること。

3. 納入した参加費は、他の参加者に振り替える事は出来るが、払い戻しはしない。
4. オープンキャンプデー参加者の参加費については、別に定める。

9. 参加申込・参加費納入方法

1. 参加予定申込

- (1) 各団参加希望者は参加予定申込書に必要事項を記入し、参加予納金1名あたり5,000円を添えて、平成20年12月16日までに地区事務局に申し込む。
- (2) 各地区事務局は、各団からの参加予定申込書をまとめ、予納金を添えて平成20年12月26日までに県連事務局に申し込む。

2. 参加確定申込

- (1) 各団参加申込者は、参加確定申込書に必要事項を記入し、参加費の残金1名あたり10,000円を添えて平成21年2月末日までに地区事務局に申し込む。
- (2) 各事務局は、各団からの参加申込書を取りまとめ、参加費残金を添えて平成21年3月20日までに県連事務局に申し込む。
- (3) 参加申込書は、各参加隊(班)毎に3部作成して地区事務局へ送付する。
所定の手続きを終えた確定申込書の1部は団に返送され、参加隊が大会会場へ携行する。

10. 組織と運営

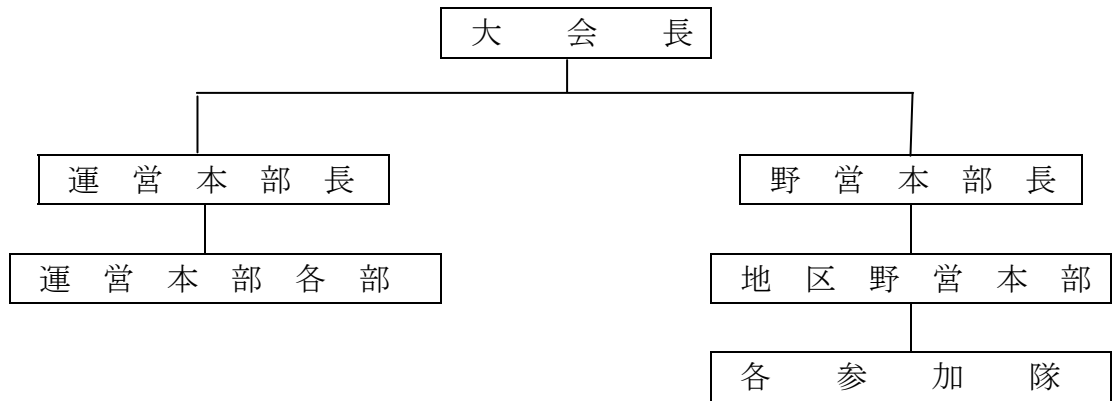
[運営組織]

1. 12KCの組織は、大会本部と地区野営区を設け、各地区野営区に参加隊を置く。
2. 各参加隊(班)は、原隊の組織を尊重する。ただし、参加者が少ない場

合は、近隣の隊と協議の上、混成隊を編成してもよい。

3. 会期中の運営ならびに指示事項は、大会長の統括のもとに、大会本部—
地区野営本部—参加隊の系統により運営する。

図表—1 指揮系統図



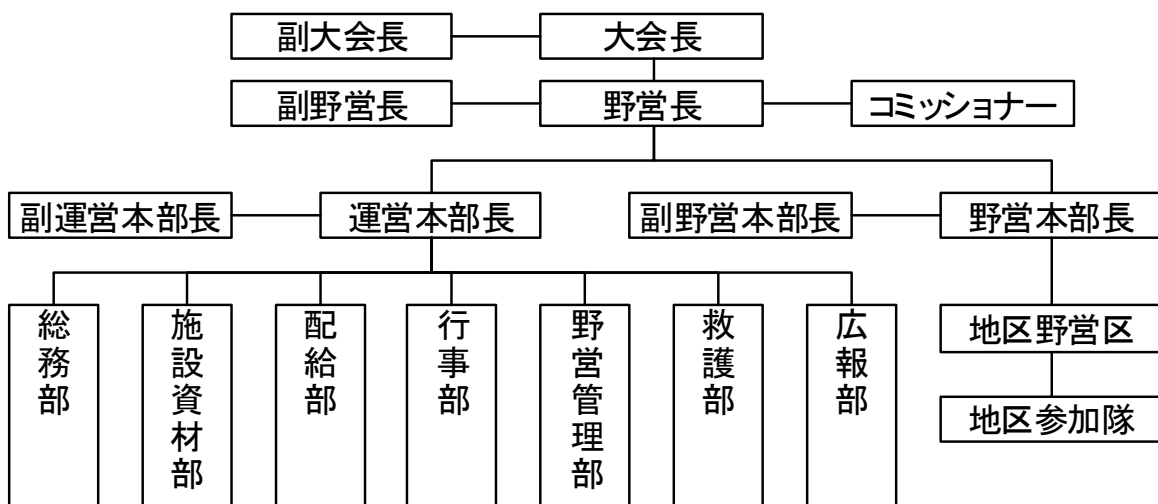
4. 大会本部の組織

大会本部の組織と運営本部の編成は次の通り、運営業務の遂行にあたる。

大会長・副大会長、運営本部長・副本部長、野営本部長・副本部長

総務部、施設資材部、配給部、行事部、野営管理部、救護部、広報班

図表—2 大会本部



5. 運営本部各部の主な任務

総務部

庶務・会計・輸送・接伴・スカウト用品販売・記録等に関すること。

施設資材部

大会施設・資材調達等に関すること。

配給部

献立・配給業務・給食業務等に関すること。

行事部

全体行事・選択プログラム・オープンキャンプデー・やまゆり賞配給等に関すること。

野営管理部

野営指導・警備・交通整理・塵芥処理・上下水処理等に関すること。

救護部

救護所業務・環境衛生等に関すること。

広報部

マスコミ対応・広報業務・記録等に関すること。

6. 地区野営区の組織

(1) 地区野営区の区分

野営区No.	1	2	3	4	5
地区名	川崎	横浜	横浜中央	横浜南央	横浜みなと

6	7	8	9	10	11
横須賀	湘南	江南	県央	湘北	小田原

(2) 地区野営本部の編成は次の通り

地区野営長（副野営長、地区野営長付）

地区野営区本部長（地区野営区副部長）

総務班、施設資材班、配給班、行事班、野営管理班、救護班、広報班

(3) 地区野営区本部の主な任務

総務班

庶務・会計・輸送・接伴・参加隊との連絡などに関すること。

施設資材班

野営区施設・資材調達等に関すること。

配給班

配給業務(大会本部から受領し、各参加隊へ)

給食業務等に関すること。

行事班

選択プログラムの実施・全体行事の分担と協力すること。

野営管理班

野営管理業務(野営区内の地割を含む) 野営指導等に関すること。

上下水・塵芥処理等に関すること。

救護班

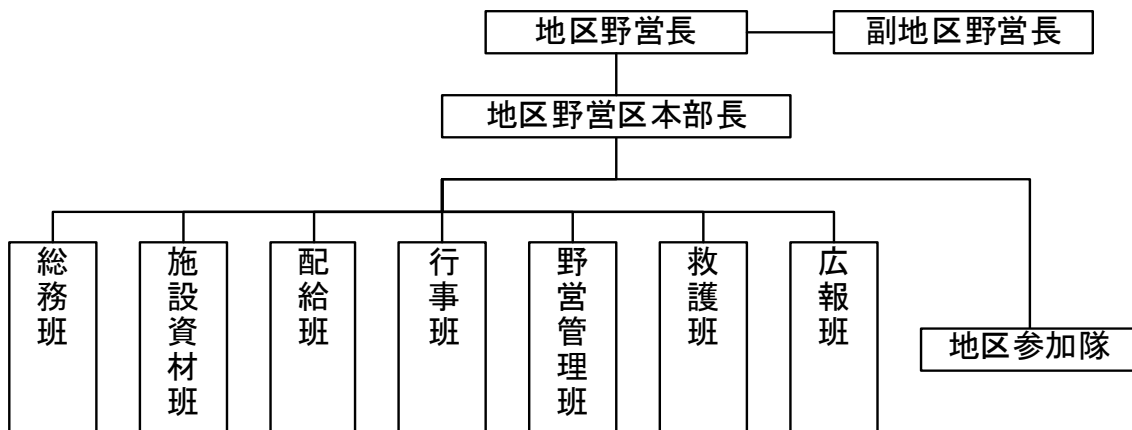
救護所業務、健康管理と安全確保に関すること。

広報班

広報業務・記録等に関すること。

- (4) 各地区野営本部は、配給業務および連絡調整などの業務を行うために、必要な設備を設ける

図表—3 地区野営本部



1 1. キャンポリー日程と日課

1. キャンポリーの日程および標準日課は 付表—1参照のとおりとする。
2. 会期中の国旗掲揚・降納は、大会本部により大会会場において行うが、各地区野営区本部の国旗掲揚・降納も同時刻に行なう。
3. 全体行事は、開会式・宗教儀礼・12KCの夕べ・キャンポリー大営火・閉会式とする
4. 自主参加行事(選択プログラム)は、大会本部・地区野営区本部が示す日程より参加者が一定の基準に従って参加する。
5. 全体行事、自主参加行事(選択プログラム)ともにその企画実施にあたっては野営日課の厳守を原則とする。

1 2. プログラム

1. プログラムは、ボースカウトおよびベンチャースカウト別に選択プログラムを用意する。 詳細については別に定める。
2. プログラム実施に関して、スカウトの自主参加を奨励するため、「やまゆり賞」を設定する。
3. 国旗掲揚ならび降納
 - (1) 国旗掲揚は、各所すべての掲揚所において8時に行う。
 - (2) 国旗降納は、各所すべての掲揚所において18時に行う。
4. 隊訪問交歓はキャンポリーのもっとも有意義なプログラムであり、スカウトらしい訪問と交歓を期待する。
5. 地区野営区では信仰奨励章を考え、日々のプログラムに企画することを奨励する。
6. オープンキャンプデー
 - 8月4日(火)をビーバースカウト・カブスカウト・一般参加児童を対象としたプログラムを実施する。

オープンキャンプデーの詳細については別に定める。

1 3. 参 加 章・参 加 綬

1. キャンポリー会場への入場は、参加章または会員証の着用者に限る。
 - (1) 参加者に対しては、参加章を配布する。着用位置は正装上着の右ポケット中央とする。
 - (2) 参加隊の原隊旗にたいして、参加綬を贈る。

1 4. 服 装 と 携 行 品

1. 服 装

- (1) 参加者の服装は正装とし、所定の記章、標章、並びに参加章を正しくつけ着用する。
- (2) 開会式、閉会式、朝礼、宗教儀礼およびその他の公式の場では、正装とする。
- (3) 自隊のサイト内および作業に従事する場合は、それにふさわしい服装とする。
- (4) ネッカチーフは、所属地区が指示するものを着用する。
- (5) プログラムに参加するときの服装は、別に発行する「参加の手引き」に従う。

2. 携 行 品

1 2 K C の携行品および野営装備は、快適な野営生活を維持し、かつ、楽しいキャンポリー活動が展開できるよう、簡素で、しかも精選されたものを準備する。

その標準は次のとおりとする。

(1)個人携行品

・加盟員登録証	・キャンポリーガイド	・制服、制帽
・活動着、作業着	・寝具類（寝袋等）	・各種着替え、パジャマ
・雨具、作業手袋	・水泳パンツ	・針糸等補修用具
・ロープ、コンパス	・手旗、懐中電灯	・筆記用具
・水筒、洗面具	・ハンカチ、ちり紙	・健康保険証（個人カード等）
・交換、営火用品	・救急用品（持薬等）	・防虫剤
・主食（米）	・食器類（個人用）	・携帯電話 注）
※ ナイフ（野営地以外は、バックなどに保管し腰に下げること禁止する）		

注）電源は、個人又は隊で確保すること。

2) 隊・班携行品及び装備品

・テント、フライシート	・炊事用燃料	・炊具、工具一式
・照明器具	・救急品一式	・修理用具一式
・野営資材一式	・国旗、隊旗、班旗	・交換、営火用品
・確定申込書控	・会場付近地形図	・配給開始前後の食料品
※草刈用具、消火器、防火対策用バケツなど必需品一式		

1 5. 大会本部が準備する諸施設

1. 地区野営区域

(1) 参加隊サイト

各参加隊の設営が一人当たり約15㎡の基準で、地区野営区の地域割り当てを行う。

(2) 地区野営区本部地域、給水施設、便所等を計画表により設置する。

(3) 各地区野営本部は、事務用テントを設備する。

(4) 各野営区本部は、大会本部の定める地区野営区において参加隊へのサイト割り当てを行う。

2. 公共地域と施設

会場内道路、大集会場、ジャンボリーアリーナ、駐車場、会場ゲート、シンボルタワー、会場受付テント、水場、便所等。

3. 大会本部関係施設

事務用テント、本部員宿泊テント、来賓休憩用・宿泊テント、食堂用テント、会議用テント、救護所テント、倉庫用テント、行商用施設、照明設備、拡声装置、各付属設備等。

4. 関係協力機関施設

簡易郵便局等 調整中

5. 売 店

日本連盟売店(スカウト用品・記念品)、一般売店(日用品・清涼飲料その他) 大会本部が認めた以外の物品販売は、一切禁止する。

16. 輸 送

1. 参加者の居住地から会場までの輸送に要する往復経費は、各参加者の負担とする。

2. 個人携行品、班、隊携行品、地区野営区本部用施設資材は、参加隊ならびに担当地区で責任を持って携行する。

3. 会場への経路

(1) J R利用

J R身延線「富士宮」駅よりバスで1時間。「朝霧」下車。

J R東海道線「富士」駅、新幹線「新富士」駅よりバス1時間30分、「朝霧」下車。

(2) 高速道路利用

東名高速道路「富士」インターチェンジより車で50分。

(3) バス、トラック等の会場到着日時、会場内での経路、退出日時、その他細部に関しては、別の輸送計画に示すところによる。

17. 配 給

1. 参加隊および地区野営区要員への自炊用食糧の配給期間は、平成2年8月2日（日）の夕食から8月6日（木）の昼食までとする。

8月1日	8月2日	8月3日	8月4日	8月5日	8月6日
食糧自給	(夕) →	配 給 期 間	→	(昼)	

2. 配給期間前後の食糧は、それぞれが準備する。
3. 大会本部要員は、原則として全期間給食とする。
4. 大会期間前後に大会本部が必要と認めた業務に携わる大会本部要員および地区野営区要員の食事については、給食を受けることができる。
5. 献立表および配給方法については別に定める。

18. 救 護 衛 生

1. 健康調査

- (1) すべての参加者は、配布される健康調査票2部に必要事項を記入し、会場到着時所属する地区野営本部（大会本部）へ2部とも提出する。
- (2) 参加スカウトは、別に発行する「キャンポリーガイド」の健康チェック欄に必要事項を記入して会期中常時携行し、救護所において診療を受けるときはそのページを提示する。
- (3) 健康調査票は大会終了後、地区野営本部（大会本部）が責任を持って廃棄処分する。
- (4) 地区野営本部は参加隊から日報として健康状況報告を受ける。

2. 個人衛生

- (1) 参加スカウトは、隊長の指導のもとに、保健衛生に十分留意する。
- (2) 防虫剤、虫除けを用意し、ぶよ・蚊などの被害を防ぐ。
- (3) 手洗いを励行し、生水を飲まない。

3. 環境衛生

(1) 便所その他共同施設の衛生処理（薬剤の散布等）は大会本部（地区野営本部）が行うが、使用者が清掃を担当し、汚さないように留意して清潔を保つ。

(2) 塵芥などの処理については、別に定める。

4. 救護所

医療救護の万全を期するため、次の救護所および医療施設を設置する。

①地区野営区救護所 ②大会本部救護所

③ 本部が委託する会場外の医療機関。

- (1) 参加者の傷病の応急手当は、各地区野営区の救護所が担当する。
- (2) 地区野営区で処置できない傷病については、本部救護所が担当する。
- (3) 特別の診療を必要とする場合は、大会本部が委託した医療機関に送る。

5. 安全管理

快適な野営生活を過ごすとともに、キャンポリーを心に残る思い出とするためには事故発生の防止に努めなければならない。

指導者は、野営生活・キャンポリー活動を通じて、安全指導・安全管理について常に万全の配慮をしなければならない。

参加者は、定められたルールを厳守しなければならない。

安全管理に関する細部については、別に発行する『安全管理ハンドブック』に示す。

- (1) 本大会の参加者は、参加費の一部により傷害保険に加入する。

19. 通 信

大会本部と各地区野営本部との通信は専用電話を設置する。

20. 参加隊等の入場・退場

1. 入場および入場手続き

- (1) 参加隊は8月2日（日）正午までに会場に到着し、午後に開始する開
会式までに設営を完了する。
- (2) 参加隊は会場到着後、速やかに地区野営本部で到着手続きを完了する。
 - ① 参加名簿と到着人員との照合確認。
 - ② 配布物品の交付。
 - ③ 確定申込を超える追加参加者は認めない。

2. 退場手続きおよび退場

- (1) 平成21年8月6日（木）午前9時から各野営区一斉に環境整備を実施
する。
- (2) 各参加隊長は、徹営作業が完了した後、所属地区の野営区本部長に報告
し、その点検を受け、徹営の承認を得た後退場する。
- (3) 大会本部ならびに地区野営本部関係者の退場については、別に定める。

21. 見学者・一般参観者

1. 見学スカウトおよび一般参観者の入場は、大会本部に事前に申し込み指
定日の10時より21時までとする。
2. 見学スカウトおよび一般参観者の輸送および会場周辺における宿泊・食
事については、それぞれの所属隊において計画実施する。

2 2. 規制事項・その他

1. 主会場から5 km以内の範囲に、当県連に登録されているスカウト隊のキャンプは禁止する。
2. 会期中、参加の私用による会場外への外出（泊）については、次の許可を必要とする。
 - (1) 大会本部奉仕者は『運営本部長』の許可を要する。
 - (2) 地区野営区参加者は『所属地区野営本部長』の許可を要する。
3. 会期中、会場における個人車両の使用は認めない。但し、集散時のバス、トラックは、一定の統制のもとに運行できる。

大会本部用車両、警察、消防、救急などの緊急車両、報道、郵便その他の各用務車両は、別に定める基準により運行できる。
4. 花火等、他人に迷惑となる物の持ち込みおよび使用は禁止する。

付表1

第12回神奈川キャンポリー日程表

時刻	前日	第1日	第2日	第3日	第4日	第5日	
	8月1日(土)	8月2日(日)	8月3日(月)	8月4日(火)	8月5日(水)	8月6日(木)	
5:30	炊事起床		← 当番起床 →				
6:00	全員起床		← 全員起床 →				
7:00	朝食		← 朝食 →				
8:00	国旗掲揚		← 国旗掲揚 →				
9:00	本部要員 集合完了	参加隊入場	選択プログラム	宗教儀礼	選択プログラム	環境整備	撤 営
11:00		到着手続き		オープン・ キャンプデー			
12:00		完了	昼 食 休 憩		昼 食 休 憩	昼 食 参加隊退場 開始	
13:00		完了	完了	完了	完了		
13:30	開場	設	選択プログラム	選択プロク イ	選択プログラム	— 16:00 — 退場完了	
16:30	設	完了	完了	完了	完了		
17:30	営	← 訪問間交歓 →				— 18:00 — 閉 場	
18:00		← 夕食 →					
19:00		開会式		12KCの夕べ	キャンポリー 大営火	閉 場	
21:00					(閉会式)		
21:00		← 班長会議 →					
22:00		← 消 灯 →					

※8月4日(火)をオープン・キャンプデーとする。

全体行事